

注意報

長崎県病害虫防除所長

平成23年度病害虫発生予察 注意報第3号

たまねぎ ベと病

- 1. 発生地域（対象地域） 県内全域
- 2. 発生程度 多
- 3. 注意報発令の根拠

3月上旬の巡回調査（15筆）の結果、発病株率は0.3%（平年0.1%）、発生圃場率は26.7%（平年2.5%）であり、平年より発病株率、発生圃場率共に高い（図1、2）。

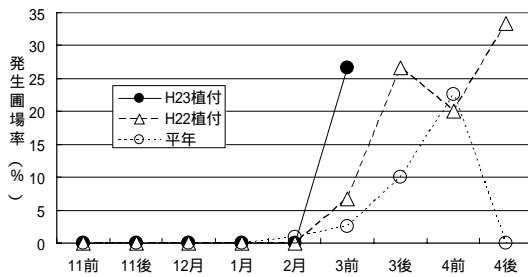


図1 ベと病発生圃場率の推移(巡回調査)

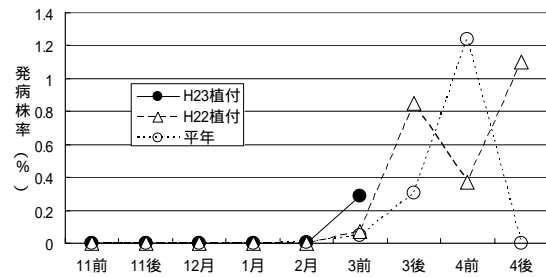


図2 ベと病発病株率の推移(巡回調査)

- 4. 防除対策
 - (1) 越冬した罹病株は、全体に草丈が低く、葉につやが無く、やや黄化して外に湾曲し、温湿度が高いと全身に白色のつゆ状または暗紫色のカビが生じる（写真1、2）。発見したら二次感染が始まる前に抜き取り、適切に処分する。
 - (2) 肥料切れしないように肥培管理を適切にする。
 - (3) 発生初期のうちに速やかに薬剤散布を行う。薬剤耐性菌を生じるおそれがあるので、異なる系統の薬剤をローテーション散布する。



写真1 越冬罹病株



写真2 発病状況（表面にかびを生じる）

病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jpnpn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027